

# ひめまつ

77



宇都宮短期大学附属高等学校生徒会

## 表紙のことば

このたび、私の作品が「ひめまつ」の表紙を飾ることになり大変嬉しく光栄に思います。

入学当初はコロナウイルスの影響で色々と制限されてしまいましたが、高校生活の最後の一年では制限されることがなく多くの行事を成しとげることができました。

卒業後は一人一人がそれぞれの進路に進んでいきます。高校生活で学んだことや思い出を糧に、澄んだ空のようにそれぞれの進路に邁進していくという思いと、鳥のように飛び立とうとしている私達を照らし合わせています。

本校で学んだことを活かし、自分に自信を持って常に前向きに生活し、それぞれの未来に進む様子を想像して表現しました。

生活教養科

三年十八組 高木 愛香



生徒会誌

# ひ め ま つ

[77]



画：1年3組 笹崎 ひかる

# 宇都宮短期大学附属中学・高等学校

## 校 歌

作詞 菅 谷 徳次郎  
作曲 野 原 幸 夫

ふに たわら のに たしー かげ ね をる は りめ かま につ あ おまー ぎつ  
まか なわ びら のぬ みみ ちさ すお じは まち さよ きよ くろ あず れよ とと  
かか たた みにに ちー かわ い て い そ し し み は げ む  
おま しな えび のの にー わわ ここ そそ げにに とめ うで とた けけ れれ  
あ わ れれ とめ うで とた ここ ー の まま なな びび やや

## 校 歌

一 二 荒の高嶺を 遙かに仰ぎ  
ふた たら たかね はる あお

学びの道筋 まさきくあれと  
まな みちすじ

かたみに誓いて いそしみ励む  
ちか

教えの庭こそ げに尊けれ  
おし にわ

あわれ尊 この学び舎  
とうと

二 庭面に茂れる 姫松小松  
にわも しげ ひめまつこまつ

変わらぬ操は 千代万代と  
か みさお ちよよろずよ

かたみに祝いて いそしみ励む  
いわ

学びの庭こそ げに芽出度けれ  
まな にわ

あわれ芽出度 この学び舎  
めでた まな



一人は  
一校を  
代表  
する

本校の全教室に掲げられてある  
生徒の生活目標です。

第二代理事長・校長の須賀友正先生  
は、その意味を「生徒の一人一人が  
それぞれに本校生徒としての価値を  
知って、その価値を自分で見捨てて  
はいけないと言う」こと、と『ひめ  
まつ』第三号（昭和二十四年二月発  
行）の中で述べておられます。

（書は、本校教諭でもあった栃木県  
を代表する書家・石川木魚先生です。）



入学式 4月



高校生活への決意



東京大学

一日旅行 5月



東京国立博物館





## スポーツフェスティバル 6月



サッカー



ソフトテニス



バドミントン



バスケット



バレーボール



卓球

## 創立122周年 記念 学校祭 11月



野外ステージ



演劇部上演(須賀栄子記念講堂大ホール)



模擬店のにぎわい



普通科展示(教育会館)



オープニングセレモニー



# 修学旅行 in 沖縄 R4.12



ひめゆりの塔に献花



沖縄県営平和祈念公園



本格的な冬を前に、2年生は修学旅行に出発。現地では、12月とは思えない温暖な気候の中、さまざまな体験を通し、友情を深めてきました。



海でジャンプ!



国際通りでの買い物



体験学習 魚釣り



体験学習 郷土料理



体験学習 サトウキビの収穫



美ら水族館



体験学習 やちむん



楽しい食事の時間!



# 写真部作品



『グローブに託された想い』 3年1組 飯塚 梨桜



『青い風巻き起こせ』 3年1組 飯塚 梨桜



『破れ赤い壁』 3年1組 飯塚 梨桜



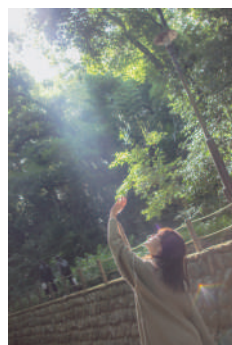
『摘み取った「一番長く暑い夏」』 3年1組 飯塚 梨桜



『silent』  
2年13組 上村 琉唯



『木々の目覚め』  
2年13組 上村 琉唯



『木漏れ日』  
2年13組 上村 琉唯



『眺む』 3年9組 尾花 千智



『刹那』 2年13組 上村 琉唯



『支配者』  
2年14組 田浦 志憧



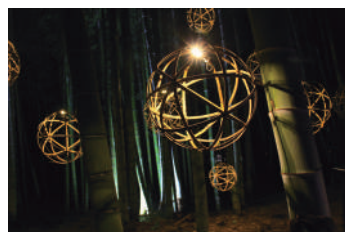
『伝播』  
2年14組 田浦 志憧



『彩(いろどり)』 2年14組 田浦 志憧



『自然のコントラスト』 2年14組 田浦 志憧



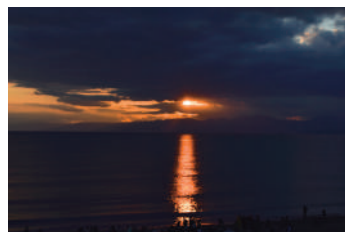
『灯火』 1年8組 神田 夏穂



『主役はもらった』 1年7組 奥貫 結琳



『Look at me.』 1年8組 新家 皐



『海に沈むサンセット』 1年9組 大垣 美琴



ひめまつ  
目次  
第七十七号

表紙……高木 愛香  
校歌

題字……石川 木魚  
生活目標

グラフ  
「学園の四季」 「写真部作品」

論説

「新たな日常生活」を期待する……………校長 須賀 英之……………1

特集

● 子どもタイムズ 漫画とちぎ人物伝（下野新聞連載）  
須賀学園創立者 須賀 栄子 先生（一八七三年～一九三七年）……………4

● 新設部活動「ハンドボール部」……………6

● ウクライナ救援校内募金……………7

トピックス……………8

難関大学合格・一日体験学習・Boston HARVARD FORUM・SDGs「バーチャルキャンプ」特別講義・  
アントレプレナーシップ講座

在校生の活躍……………9

YouTube部「YouTube甲子園2022夏」銀賞（全国第2位）・

いちご王国・栃木 スイーツコンテスト 初代グランプリと準グランプリ独占！・

鷺足 祐香さん（一年一組 普通科中高一貫コース）生徒学会「優秀ポスター賞」

一般の方からのお礼状

## 沖縄探求学習

沖縄の音楽について

沖縄の名字について

美ら海水族館

沖縄 琉球ガラスについて

沖縄の食べ物について

宮古語について

二年 五組

平木 梢恵

二年 十六組

柴山 嶺都

二年 十七組

青木 芽以

二年二十一組

今泉 良亮

二年二十三組

佐藤 至

二年二十四組

田中 陽菜

## 声

大人になるとは

大人になるとは

大人の定義とは

その時、きっと。

他人を尊重して自分も尊重する

十八歳、理想の大人

一年 一組

麦倉 惟月

二年 十三組

宍戸 満理奈

三年 一組

大森 加奈子

三年 三組

寺内 悦子

三年 十七組

神山 美萌里

## 令和四年度 校内読書感想文コンクール入賞者

## 心に強く響くもの

校内読書感想文コンクール入賞作品



【第三学年の部】校長賞

- |     |                         |    |      |        |
|-----|-------------------------|----|------|--------|
| 第一位 | 島崎 藤村 著「破戒」を読んで         | 三年 | 一組   | 荻原 優季  |
| 第二位 | マーク・トウェイン 著「人間とは何か」を読んで | 三年 | 二十三組 | 龍宮 あすか |
| 第三位 | 住野 よる 著「青くて痛くて脆い」を読んで   | 三年 | 十七組  | 神山 美萌里 |

【第二学年の部】校長賞

- |     |                          |    |    |       |
|-----|--------------------------|----|----|-------|
| 第一位 | 櫻井 千姫 著「70年分の夏を君に捧ぐ」を読んで | 二年 | 七組 | 田村 愛心 |
| 第二位 | 夏川 草介 著「臨床の砦」を読んで        | 二年 | 四組 | 小倉 唯  |
| 第三位 | 沖田 円 著「神様の願いごと」を読んで      | 二年 | 九組 | 軽部 心海 |

【第一学年の部】校長賞

- |     |                        |    |    |       |
|-----|------------------------|----|----|-------|
| 第一位 | 劉 慈欣 著「火守」を読んで         | 一年 | 三組 | 田崎 耕作 |
| 第二位 | 田村 洋三 著「沖縄の島守」を読んで     | 一年 | 一組 | 麦倉 惟月 |
| 第三位 | 瀬尾 まいこ 著「その扉をたたく音」を読んで | 一年 | 二組 | 中里 和成 |

各種コンクール入賞作品

【宇都宮税務署「税に関する高校生の作文」】

- |                     |    |    |       |
|---------------------|----|----|-------|
| 宇都宮税務署管内租税教育推進協議会長賞 | 一年 | 六組 | 北辰 泰子 |
|---------------------|----|----|-------|

あとらんだむ 生徒作品集

【一年間の反省と二年生になる抱負】

- |      |    |       |
|------|----|-------|
| 旧・一年 | 一組 | 有川 実来 |
| 旧・一年 | 四組 | 佐川 杏梨 |

【二年間の反省と最上級生になる抱負】

- |      |    |        |
|------|----|--------|
| 旧・二年 | 二組 | 長谷川 陽大 |
| 旧・二年 | 三組 | 高久 苺姫  |

【二作品の小説を読んで】

|    |    |
|----|----|
| 三年 | 三年 |
| 一組 | 一組 |
| 坂本 | 陽菜 |
| 篠崎 | 百愛 |

旅行記 一日旅行

|               |    |      |    |    |
|---------------|----|------|----|----|
| 肌で感じた日本の歴史    | 一年 | 一組   | 麦倉 | 惟月 |
| すべてが糧になった一日旅行 | 一年 | 五組   | 松本 | 梨紗 |
| 充実した十七組の旅     | 一年 | 十七組  | 地神 | 瑠奈 |
| 音楽の美しさ        | 一年 | 二十四組 | 小池 | 心乃 |
| 五年目の絆         | 二年 | 二組   | 室井 | 海南 |
| 学びと友情         | 二年 | 九組   | 新井 | 千歳 |
| 進路            | 二年 | 十四組  | 鈴木 | 柚葉 |
| 道しるべ          | 二年 | 二十一組 | 坪山 | 愛香 |
| 東京浪漫          | 二年 | 二十四組 | 雨貝 | 柚那 |

わがホームルームの紹介

三年・二年・一年

委員会・部活動報告

ライブラリーコミッティ・

茶道・華道・書道・理科・服飾手芸・囲碁将棋・弓道・演劇・吹奏楽・合唱・硬式野球・男女サッカー・

卓球・水泳・男女バレー・男女ソフトテニス・バドミントン・男女バスケット・柔道・剣道・

スポーツチャンバラ・応援団・チアダンス・インターアクトクラブ・百人一首・プレゼンディベート・

パティシエ・軽音楽・イラストアート・陸上競技・駅伝・日本音楽・体操・そば打ち・YouTube・

新体操・eスポーツ・空手・ハンドボール



|         |    |
|---------|----|
| 附属中コーナー | 83 |
|---------|----|

この一年間のおもな活躍・クラス紹介・行事紹介・作品集 コンクール入賞作品・  
校内読書感想文コンクール入賞作品・夏休み自由作文コンクール入賞作品・  
一年間の反省と進級にあたっての抱負・写真で見る中学校生活・部活動紹介・立志式記念講演

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 宇都宮共和国・宇都宮短期大学コーナー | 112 |
|--------------------|-----|

宇都宮共和国／シテイライフ学部 子ども生活学部  
イベント・トピックス・卒業生メッセージ・就学支援・スカラシップ  
宇都宮短期大学／音楽科・人間福祉学科・食物栄養学科

|              |     |
|--------------|-----|
| 教育実習生、母校の教壇に | 132 |
|--------------|-----|

|            |        |
|------------|--------|
| 英語／上智大学大学院 | 坪沼 慶   |
| 国語／都留文科大学  | 小峯 徳裕  |
| 音楽／東京藝術大学  | 萩原 ももこ |

|             |     |
|-------------|-----|
| 令和四年度 生徒会報告 | 136 |
|-------------|-----|

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 主な大学合格者数一覧（平成二十四年三月～令和四年三月） | 143 |
|-----------------------------|-----|

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 主な就職内定状況（令和四年度） | 144 |
|-----------------|-----|

|             |     |
|-------------|-----|
| 編集後記        | 145 |
| 編集委員長・高橋 海翔 |     |

|       |  |
|-------|--|
| 校史と校章 |  |
|-------|--|

## 論 説

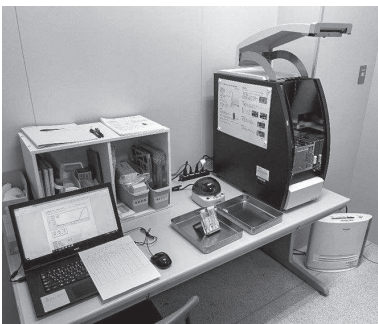
# 「新たな日常生活」を期待する

校 長 須 賀 英 之

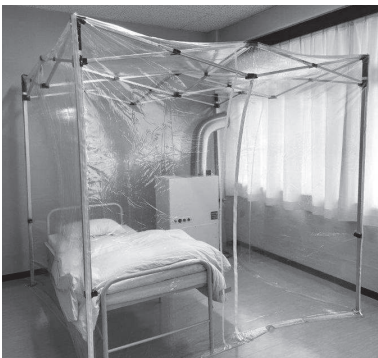


### 検査を徹底して安心安全

三年間に及んだコロナ禍も五月から「感染症法上の5類」に移行し、季節性インフルエンザ同様の扱いとなります。本校生徒の感染者も累計で五割を超え、集団免疫に近づいています。今後、新たな変異株の流行や医療現場の病床ひっ迫の懸念はあるものの、ようやく学校生活も日常を取り戻すことが期待されます。



PCR 検査機



陰圧ブース

本校では、当初より検査や除菌を徹底して集団感染を防ぐことを第一の目標としてきました。保健室のPCR検査機で迅速に検査をし、倉持病院・宇都宮記念病院・専門の検査センターと提携して大きな行事ごとに大人数でのPCR検査を行い、抗



大運動会



学校祭

原検査も三千キットを使い切り、安心安全に努めてきました。

学校で発熱した場合には、医療機関に搬送するまで陰圧室で休み、生徒が集まる場所には無害の紫外線照射装置を設置し、音楽室などには除菌機能付き空気清浄機やCO<sub>2</sub>濃度感知器などを備えてきました。

こうして大運動会や修学旅行、学校祭、合唱コンクール、一日旅行、そして海外研修旅行など楽しい行事を予定通り開催できたことは、生徒の皆さんの自覚と協力のおかげとうれしく思っています。

### マスクをいつ外す？

しかし、皆さんの中には、マスクをいつ外したら良いのか、迷っている人が多いと思います。厚生労働省によれば「屋外でのマスク着用は原則不要」となっています。が、三月現在、歩行者の大半はマスクを着用して通行しています。

五月からは、「屋内外を問わず個人の判断にゆだねる」ことになっていますが、周りの人がマスクをしているから「自分だけマスクを外す勇気がない」、入学してからずっとマスクをしていたので「お友達に素顔を見せるのはちょっと恥ずかしい」と感じる生徒も多いのではないのでしょうか？



食堂 抗菌コーティング

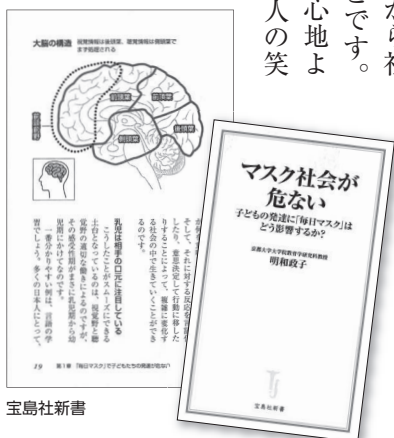
### マスクの発達に与える影響

京都大学大学院教授で脳科学者の明和政子先生は、子どもの発達に「毎日マスク」がどのような影響をもたらすかについて、研究成果を発表し警鐘を鳴らしています。

「大脳皮質上にある視覚野と聴覚野は比較的早く七、八歳ぐらいまでに成熟する。この時期は、相手の表情（視覚）や言葉（聴覚）を豊かに経験しながら社会性が生まれる」とのことです。

「幼児は親の笑顔を真似て心地よさを感じ、この体験を他の人の笑顔を見た際にあてはめる

ことで、相手の心を理解できるようになるのです。大人がマスクをして口元を見せなければ、こうした発達に問題が生じる」と指摘しています。



宝島社新書

昨年十二月、文部科学省では「適切な対策を行えば、給食時の会話は可能」との通知を学校に発し、「黙食は必要なし」となりました。私は、中学生と一緒に教育会館生徒ホールで給食をとっていますが、以前のように楽しそうに会話をしながら食事をする姿は戻ってきていません。

今後、社会でも同様に、マスクを一斉に外すことは出来ないのでは、と憂っています。



他者との身体的な接触も「愛着形成」に重要なことは、授乳やだっこのから容易に想像できます。

また、マスクをしていると息苦しいため、鼻呼吸よりも口呼吸が多くなり、肺に影響を生じることがあると指摘する医師もいます。

昨年末に記念講堂大ホールでクリスマスコンサートが開催された際、生徒の皆さんの生演奏をマスクを着脱して聞き比べてみましたが、響きが確かに異なることを実感しました。

幸い、こうした弊害も人間の脳は柔軟であり、通常の生活を取り戻すことにより、回復はじゅうぶん期待できるとのことです。

学校は、本来、集団で生活する「密に接触する場」であり、そこでは、目元だけではなく口元や顔の表情や体全体でのコミュニケーションによって、相手の人柄を知り仲良くなるものだと思っています。

マスクによる感染予防の効果と発達の関係について、国際的にも研究が進みつつあるので、生徒の皆さんには、興味関心を持って自ら調べ、正しい判断をしてマスクを外す勇気を持つてほしいと願っています。

## 正しく筋を通していけば繁栄の年

今年の干支は、「癸卯（みずのと・う）」です。十干の癸は、本来は「揆」、「物事をはかる」意味ですから、標準や原則が必要で。つまり、物事の筋道を立てるということです。十二支の兎は、本来は「茅」、「陽気の衝動」で、良い意味では繁栄ですが、悪くすると紛糾になってしまいます。

つまり癸卯の年は、「正しく筋を通していけば繁栄に向かうが、これを誤ると動乱する」という意味を含んでいます。来年

は、「甲辰（きのえ・たつ）」で、よいいをつけた茅のよろいがとれて、従来の体制が崩壊して、新しい芽がでる激動の年になる」と六十年前の癸卯の年（一九六三年）に思想家の安岡正篤は、述べています。（プレジデント社刊『干支の活学』）

まさに、コロナ後の社会の在り方に通じる指摘ではないでしょうか。



プレジデント社

コロナ禍により、急速にDX（デジタル・トランスフォーメーション）が進展し、遠隔によるコミュニケーションが容易になり、SNSを上手に使いこなせば、海外との意思疎通も簡単にできるようになりました。

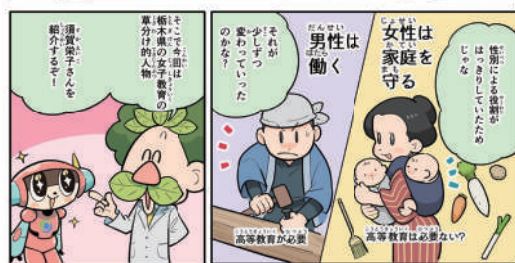
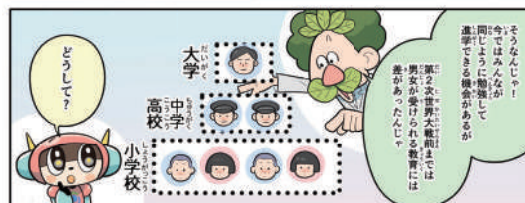
だからこそ、学校ならではの対面の密なコミュニケーションによる連帯感や達成感、そして学びあい切磋琢磨する大切さを、あらためて見つめなおす時期が来たと思うのです。

## ●プロフィール

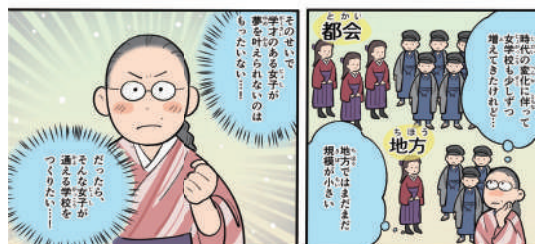
私立武蔵中学・高等学校卒、東京大学経済学部卒。日本興業銀行（現みずほ銀行）人事部副調査役、産業調査部主任部員、本店営業部副部長等を歴任し、二〇〇〇年に須賀学園に戻る。

現在、須賀学園理事長、宇都宮共和国・宇都宮短期大学学長を兼任。栃木県私立学校審議会会長代理、栃木県文化振興審議会会長、栃木県交響楽団会長、宇都宮まちづくり推進機構理事長、うつのみや産業振興協議会会長、栃木銀行社外監査役などの公職も務める。

1



3





下野新聞掲載 令和4年5月24日・31日、6月7日・14日掲載 作者／野々下もぐら氏

5



7





## 新設部活動 ～ハンドボール部～

私たちのハンドボール部は、今年度に創部されました。

ハンドボールは、サッカーやバスケットボールと同じ「ゴール型」の球技です。「ゴール型」とは、個人やチームの能力に応じて作戦を立て、集団対集団、個人対個人で勝敗を競うことに楽しさや喜びを味わうことのできる運動です。また、ドリブルやパスなどのボール操作で相手コートに侵入し、シュートを放ち、一定時間内に相手より多くの得点を競い合うゲームです。

ハンドボールは、相対する2チームが、走・跳・投といった運動の3要素を中心とした動きの中で、ボールを奪い合い、いろいろなパスや思い切ったシュートで攻めたり、相手に応じた防御などで守ったりして勝敗を争うところに楽しさがあります。また、集団で作戦を立てて試合に臨む過程や結果に楽しさを味わうことができます。ルールも比較的簡単で誰もが参加しやすく、技能の段階に応じてプレーすることもできるスポーツです。ハンドボールの魅力として、ダイナミックさ、スピーディーな展開、相手との駆け引きなどが挙げられますが、ハンドボールの最大の魅力は激しいコンタクトです。空中の格闘技と呼ばれるほど、お互いの鍛え上げた筋肉を激しくぶつけ合います。さらなるフィジカル向上のため日々精進したいです。

私たちハンドボール部員は、全員高校からハンドボールを始めています。中学時代では、バドミントン部、野球部、サッカー部、卓球部、吹奏楽部など様々な部活動に所属しており、そこで培った経験を活かしながら、ハンドボールに取り組んでいます。

ハンドボール部の目的は、本校の魅力を発信することにもあります。その目的達成のために、1人1人がチームのために貢献し考え行動することはもちろんのこと、チームとして何ができるのかを行動で示していきたいと思います。そして、創部していただいたことや応援し、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で取り組んでいきたいと思います。

普通科応用文理コース  
2年14組 山田 梓恩



# ウクライナ救援校内募金

3月31日（木曜日） 下 野 新 報

第3種郵便物認可

## 宇都宮短大付中・高

【宇都宮】ロシア軍の侵攻を受けるウクライナからの避難民支援に役立ててもらおうと、宇都宮短大付属中・高は30日、校内募金で集めた50万円をハンガリー大使館に寄付した。昨夏の東京五輪をきっかけにハンガリーと交流しており、支援金寄付を通じて友好をさらに深めようと企画した。浄財は、政府の避難民救援組織に贈られる。（右崎倫子）



ウクライナ避難民支援金の目録を手渡す北條さん（中央）と高田さん（右）

ウクライナ救援役立てて

## 校内募金50万円 ハンガリーへ

県が東京五輪でハンガリー・のホストタウンとなったことから、同校は選手団の応援や文化交流を続けてきた。同国はウクライナに隣接し、30日時点で50万人を超える避難民を受け入れているという。

この日はいずれも高校2年生で生徒会長の北條涼珠さん（17）、副会長の高田凌杜くん（17）、副会長の高田凌杜くん（17）の3人が、東京五輪のハンガリー文化センターを訪れ、グレニ・マルティネス・アリナ駐日副大使に目録を手渡し、ハンガリー選手もお土産に贈った。北條さんは「副大使から現地の厳しい情勢を聞くこともできた。ウクライナの人々の支えに少しでもなれた」と話した。

募金は、現地の避難民救援団体を束ねる政府組織「カルパティア・ルテニアの橋」に贈られる。グレニ・マルティネス副大使は「温かい募金をありがとうございます。国境付近ではみんなが力を合わせて人道活動を行っており、最善の方法で使わせてもらおう」と感謝した。

令和4年3月30日（水）に本校の生徒会長（北條 涼珠さん）と副会長（高田 凌杜くん）の2名、校長先生、生徒会顧問の早乙女先生が東京都港区のハンガリー文化センターを訪問し、マルティネス副大使に募金をお届けしました。3月31日（木）の下野新聞に掲載され、上の記事がその時の内容になります。本校生徒・教職員の募金（50万円）は、同国の難民救援団体「カルパティア・ルテニアの橋」に送金され、ハンガリーに避難してきたウクライナ難民（当時約50万人）の支援金として使われました。募金をしていただいた生徒・教職員の皆様、ご協力ありがとうございました。栃木県が東京2020ハンガリーホストタウンとなったレガシーを生かして、本校とハンガリーとの文化交流がさらに深まることを願っています。



## トピックス

### 難関大学合格！

昨年度も多くの先輩方が難関大学に合格しました。先輩たちは高い志の下、常に自己の現状を分析し、学習・生活の両面において試行錯誤を重ねながら、自分に最適な受験環境を作っていたとのこと。

卒業生の力強い歩みを励みに、現役高校生諸君も頑張りましょう！（一四三ページに主な大学合格者一覧を掲載しています。）

### 一日体験学習



一日体験学習は、新型コロナウイルス感染予防を徹底して実施しました。校舎内に入る前の検温・手指の消毒、教室の換気、四日間午前・午後の四部制をとるなど、より安心して参加いただけるように環境を整えて行いました。

今年度は、六五〇名を超える参加者がありました。記念講堂大ホールにおいて、「特色や進学実績をよく見比べたうえで、夢と希望が実

現できる高校を、皆さん自身で選択してください。」と須賀英之校長先生からごあいさつがあり、各学科・コースや部活動の紹介では、生徒たちの生き生きとした姿に、中学生と保



護者は釘付けになりながら聴講していました。また、各学科の体験授業では、自分の受講したい学科で、特色を生かしたメニューを体験し、有意義な時間を過ごしていただきました。

## Boston HARVARD FORUM

高校一・二年生の希望者を対象に、グローバル教育の一環として「Boston HARVARD FORUM」を開催しました。

J AAC（日米学術センター）の講師をお招きして、グローバルな視野でのケース・スタディや日本文化産業に関するワークショップ



プ、ハーバード大学生とのZoomを使用したオンラインセッションなど、充実したプログラムを体験しました。

生徒たちは、ハーバード大学生とのコミュニケーションや、自分で選んだテーマでのプレゼンテーション等を通して、主体性と英語スキルをより高めました。



## SDGs

### 「バーチャルキャンプ」特別講義

高校二年生の普通科特進・進学コースを対象に、カンボジアにあるNPO法人「SALASUSU」と連携して、「バーチャルキャンプ」特別講義を開催しました。



「SALASUSU」は、現地の女性を工場の働き手として雇用・支援し、SDGsの目標達成に貢献しています。生徒は、現地での活動の映像を視聴したり、働いている女性たちにインタビューをしたり、それぞれがカンボジアの課題を理解し、自分ができるように関

わっていかを考えていました。プログラムを通して見えてきた社会課題を考察し、まとめた結果を、学校祭の展示として発表しました。



### アントレプレナーシップ講座

「総合的な探究の時間」の一環として、「海外留学して事業を起こしたい」など、起業やビジネスに興味のある生徒を対象に、アントレプレナーシップ講座を開催しました。



本市の岩船山で、爆破シーンを背景に写真が撮れる市民向け「爆破体験ツアー」を企画した方々を講師に迎え、「新たな価値」の発見と「想像する力」の大切さをお話しいただきました。「どれだけ貴重な体験をしたかに価値がある。起業家が面白くて新しく、革新的なことをやれば、地域が活性化する」とのお言葉に、生徒たちは大きな関心を寄せていました。

プログラムのまとめとして、自分たちで考えたビジネスプランをグループごとに発表し、目標に向けて実りある時間を過ごしました。

### 在校生の活躍

#### YouTube部

「YouTube甲子園2022夏」  
銀賞（全国第2位）

本校YouTube部が「YouTube甲子園2022夏」において、全国七十校一五チーム中二位に相当する銀賞を受賞しました。部活生や先生方の協力など、学校全体での取り組みが評価され受賞に至りました。ぜひご覧ください。



【学校PR動画2022】  
本編40秒・メイキングビデオ3分30秒



【YouTube甲子園 結果発表動画】



こちらから  
どうぞ！



こちらから  
どうぞ！

※YouTube甲子園とは企画から準備、撮影、編集、分析・改善までを高校生のみで行う動画コンテストです。春と夏に行われており全国から多くの高校が参加をしています。（主催：カンコーマナボネクト株式会社）

いちご王国・栃木 スイーツコンテスト  
初代グランプリと準グランプリ独占！

「いちご王国・栃木」や「県産いちご」の魅力を県内外に広くPRを目的に行われた「いちご王国・栃木 スイーツコンテスト（学生部門）」に本校生徒が魅力的な四十七作品を応募しました。

十二月一日（木）県から結果発表があり、

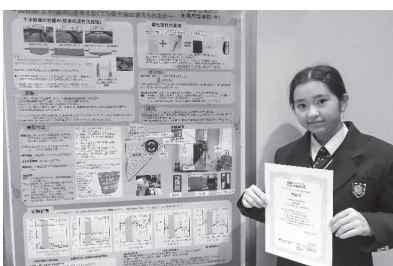


初代グランプリに調理科二年 古沢更緒さんの「いちごのパンナコッタ」が、また準グランプリに石川京史さんの「まるごとちあいかと県産米のムースケーキ」が輝きました。生徒たちは受賞を受けて「これからも県産いちごを世界に発信していきます！ 来年一月十五日（日）の県庁舎記念イベントでは、国王「福田富一知事」にもぜひ試食していただきたい」と意気込んでいました。

驚足 祐香さん

（二年一組 普通科中高一貫コース）

生徒学会「優秀ポスター賞」



十二月三日（土）東

京で行われた、「サイエンスキャッスル2022（主催 株式会社リバネス）」にて「優秀ポスター賞」を受賞しました。この大会は未来の研究者の登竜門として二〇一二年に始まり、現在では開催場所が国内のみならず国外にも広がり、中高生の研究者が集まるアジア最大級の学会へと発展しています。

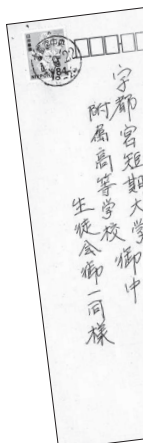
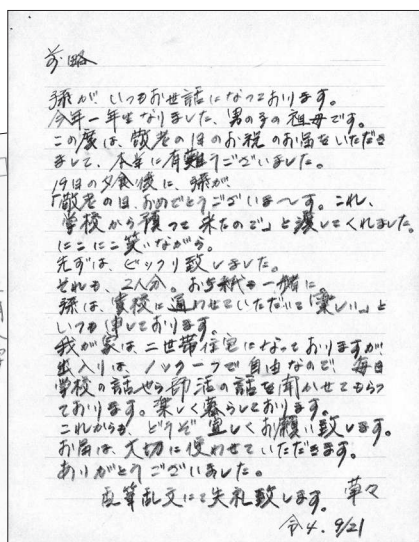
驚足さんは「磁石を利用した水処理の安定化（二十日間「エサ（排水）」を与えなくても微生物は耐えられるか」という研究テーマで、中学一年生の頃から数々の実験を行ってきました。そして今回ポスター発表会場にて、デモンストレーションも交えて、五十分間で約二十名の方々にプレゼンしました。研究成果とプレゼン力が認められ、この名誉ある賞に輝きました。これか

らも未来の先端研究者となるべく、頑張っていていただきたいと思います。



一般の方からのお礼状

本校敬老の日のお祝いに、お礼状が届きました。







## ◆ ◆ 校 史 と 校 章 ◆ ◆

須賀学園は、昨年11月3日で創立122周年の記念日を迎えました。今後、ますます本学園の教育実践が充実し、その取組が広く内外に示されることを願っています。

思えば、本学園は、明治33年(1900年)に須賀栄子先生によって創立されました。栄子先生は、女子に最も喫緊な技芸を教授され、その時代と境遇に順応すべき実践的婦人の養成を本学教育の趣旨となし、共和裁縫教習所から明治34年共和裁縫女学校、大正13年宇都宮須賀女学校、昭和7年宇都宮女子高等職業学校と校名を改め、学校を発展させてゆかれました。その後を第2代校長の須賀友正先生が受け継がれ、昭和21年須賀高等女学校、同23年学制改革により宇都宮須賀高等学校と校名変更をし、さらに同42年宇都宮短期大学(音楽科)を新設し、現在の宇都宮短期大学附属高等学校となりました。

その友正先生の後を引き継がれたのが、第3代校長の須賀淳先生(須賀学園学園長)です。先生は、昭和58年宇都宮短期大学附属中学校(中・高6か年一貫教育)を併設され、宇都宮共和大学の開学、宇都宮短期大学の学科増設、須賀学園教育会館および第2グラウンドの新設と、学園を大きく発展されました。

そして、現在、平成27年4月に第4代校長に就任なさった須賀英之先生のもと、第3体育館と硬式野球場、さらに、平成31年4月には宇都宮短期大学に食物栄養学科が新設されました。

本校の生活目標である「一人は一校を代表する」という言葉(本誌の巻頭を参照)の意味は、本校生徒の一人一人が、それぞれに自らの価値を知り、その価値を自覚して生活することこそ人間の大きな喜びにつながり、幸福への第一歩にもなるというものです。ここには、創立者須賀栄子先生が掲げられた「全人教育(人間形成の教育)」の精神が、120年かわらずに脈々と生きついています。

また、現在に至るまで、本校にはいくつかの校章がありましたが、現在の校章は、カタカナの「ス」の文字を3個組み合わせで図案化した須賀家の合印で、その中央に「高」の文字が挿入されています。(合印とは、昔戦場で敵味方が入り乱れて戦うとき、その背に負って、敵か味方かが見分けられるようにしたものです。)これは、須賀家の家系譜からデザインして第2代校長の須賀友正先生が校章と定められたもので、文字は金色、生地は純白色ですっきりとしており、いかにも清潔な感じのする校章です。現校旗と同じ、昭和34年11月3日に、創立60周年記念事業の一環として制定されました。





『躍 動』

3年10組 尾花 千智